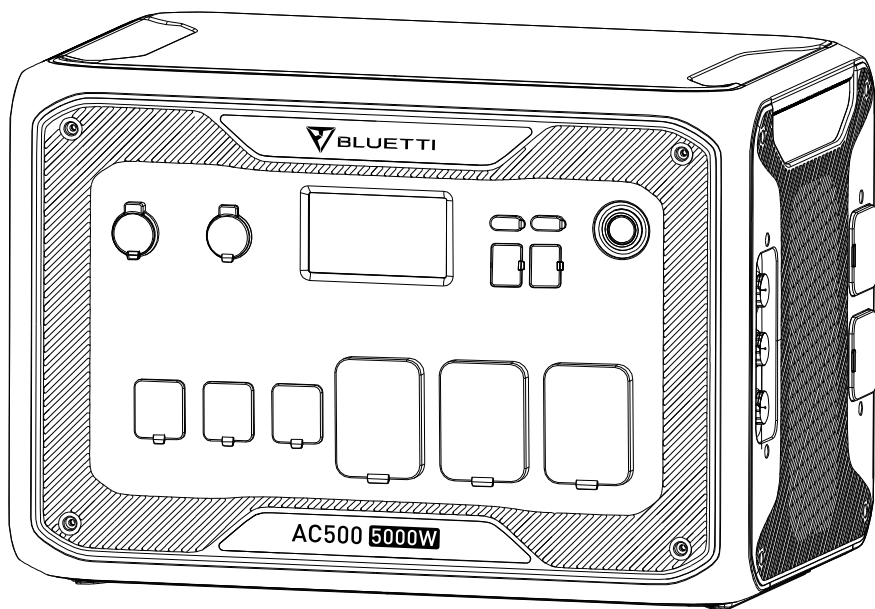


取扱説明書

BLUETTI AC500





ご購入いただきありがとうございます

数ある製品の中からBLUETTIを選んでいただきありがとうございます。

BLUETTIは設立当初より、屋内や屋外で利用できるECOエネルギーソリューションを通じて社会に貢献することを目指してきました。

BLUETTIは現在70か国以上で事業を展開し、世界中の顧客からの信頼を獲得しています。

目 次

はじめに	1
安全に関する注意事項	2
梱包明細	4
規格	6
仕様	7
ご使用にあたって	9
電源オンと電源オフの操作	11
タッチスクリーンの操作方法	12
基本的な使い方(出力／入力)	17
その他の充電方法	19
推定動作時間	24
UPS機能	25
パワーリフティングモード	29
BLUETTI アプリ	29
エラーと対処方法	33
FAQ(よくあるご質問)	37
アフターサポート	38

はじめに

記載内容は改良のため、予告なく変更する場合があります。

最新バージョンについては www.bluetti.jp を参照ください。

- 安全のため、本製品用の充電器と付属ケーブルをご使用ください。またその他アクセサリ類やオプション製品につきましても、BLUETTI製品の使用をお勧めします。
- 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分で確認のうえ、ご判断ください。上記の設備又は機器に本製品を使用する場合、本製品の故障に起因する人身事故、火災事故又は機械若しくは設備の誤動作については、一切責任を負いません。

AC500の説明

- BLUETTI AC500 の制御システムには、最新のデュアルコアコントローラー（ARM コントローラー + DSP コントローラー）を搭載しており、AC 充電器モジュール、MPPT モジュール、インバーター モジュール、DC/DC モジュール、バッテリーモジュールなどを安定かつ安全に制御します。AC500にはバッテリーパックが内蔵されておらず、最低1台のB300S拡張バッテリーを接続する必要があります。
- ソーラー充電コントローラー、AC 充電コントローラー、インバーター、リチウム電池、およびバッテリー管理システム (BMS) を統合制御しており、環境に優しい自然エネルギーと電力会社から供給される電力を無駄なく効率よく蓄電し、お使いの電化製品に給電が可能です。

略語の説明

- BMS: Battery Management System (バッテリー・マネジメント・システム)
- MPPT: Maximum Power Point Tracking (最大電力点追従機能)
- UPS: Uninterruptible Power Supply (無停電電源装置)
- AC: 交流 Alternating Current
- DC: 直流 Direct Current
- PV: ソーラーパネルによる充電
- グリッド: 家庭用コンセントからの充電
- T500: 500W の追加充電器
- DOD: Depth of Discharge (放電深度)
- ECO モード: 省電力機能。AC 出力が30W以下の状態が4時間経過すると自動的に AC 出力がオフになります

安全に関する注意事項

安全にご使用いただくために

【ご使用前に必ずお読みください】

- ・ 家庭の分電盤に接続する場合は、電気工事士の資格が必要です。または、工事会社にご相談ください。
- ・ 本製品を加熱器などの熱源の近くに置かないでください。本製品を可燃性、爆発性のガスや煙のある環境に設置することはできません。また、そのような環境での使用も禁止されています。
- ・ 本製品の内蔵バッテリー及び部品の交換は危険ですので絶対におやめください。分解、もしくは分解したと思われる形跡などにより発生した損傷及び不具合は保証対象外（免責）となり、有償での修理対応、または修理対応自体を不可とさせていただきます。
- ・ 本製品が濡れた状態での使用は絶対におやめください。濡れたままの状態で使用すると感電や火災を引き起こす可能性があり大変に危険な上、本製品の致命的な故障に繋がります。
- ・ 本製品の使用時は、通気孔を塞がないでください。換気不十分によって、本製品に致命的な損傷を与える可能性があります。
- ・ 収納時や使用時には、本製品の上に物を積み重ねないでください。
- ・ ご使用時に振動や衝撃を与えることにより本製品内部のハードウェアへの接触や接続箇所にダメージを与えることがあります。また本製品を使用中に動かすことはおやめください。
- ・ 警告：本製品の全ての充電ポート、出力ポート及び拡張/バッテリー接続ポートに異物を入れないでください。本製品は大容量の電気を蓄えており、家庭内のコンセントや電化製品と同様に感電の危険性があります。そのため、お子様やペットが不用意に触れる場所への設置及び保管はしないでください。
- ・ 万が一、火災などにより本製品が発火した場合、感電防止のため、水系消火器は使わず、必ず粉末消火器を用いてください。
- ・ 安全のため、本製品専用の充電器と付属ケーブルをご使用ください。同梱品をご使用しないことに起因する人身事故、火災事故又は機械若しくは設備の誤動作については、一切責任を負いません。

メンテナンス

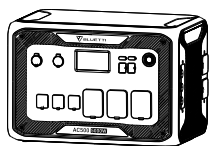
- ・長時間使用しないときは、本機の電源を切り、ACアダプターをコンセントから取り外してください。
- ・電池の寿命を延ばすために、最低でも半年に一度は放電と充電を行ってください。
- ・使用時や保管時には適切な換気を行い、可燃性の物質やガスに近づけないでください。
- ・本製品を雨や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ・良好な状態に保つためには、時折簡単なお手入れが必要です。乾いた布等で軽く拭いてください。

お取り扱いと保管

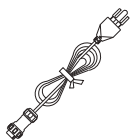
- ・長期保管の場合は、3～6か月ごとに電池容量の80%程度まで充電してください。
- ・保管時または使用時は、本機の上にものを置かないでください。
- ・推奨保管温度：-20～40℃ / -4～104°F

梱包明細

付属品



AC500本体



AC充電ケーブル



多機能DC充電ケーブル



取扱説明書



カーチャージケーブル



変換プラグ
(AタイプからB3タイプ)



保証カード

* オプション品

BLUETTI 公式ショップでご購入可能です。www.bluetti.jp



30A 充電ケーブル



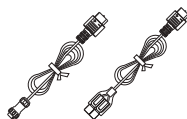
50A 充電ケーブル



鉛蓄電池充電ケーブル



PV電圧制御ボックス (D300S)



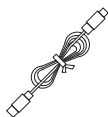
30A DC (出力用)



シガーライターFから
DC5521への変換ケーブル



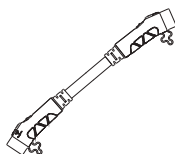
スプリットフェーズ(単相3線式)
AC 充電ケーブル



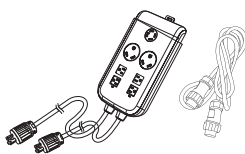
USB-C からUSB-C
への変換ケーブル



通信ケーブル



P150DからP090D
への変換ケーブル



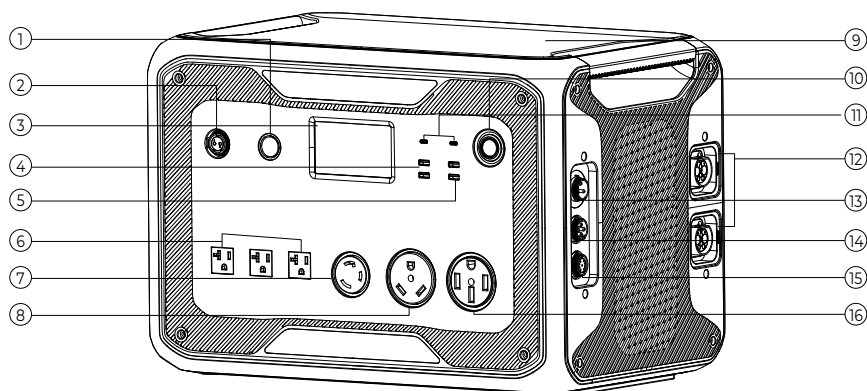
P030A フェージョンボックス



アダプター充電ケーブル
+ T500 アダプター

規格

各部の説明



- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 24V/10A シガーソケット出力ポート | 9. ワイヤレス充電出力ポート |
| 2. 12V/30A 出力ポート | 10. 電源ボタン |
| 3. LCD スクリーン | 11. USB-C 出力ポート(PD3.0) |
| 4. 18W USB-A 出力ポート | 12. バッテリー拡張ポート |
| 5. USB-A 出力ポート | 13. AC アダプター入力ポート |
| 6. AC 出力 | 14. DC1/DC2 入力ポート |
| 7. L5-30R 出力ポート | 15. 通信ポート |
| 8. TT-30 出力ポート | 16. NEMA 14-50 出力ポート |

仕様

AC500	
外形	
寸法 (L*W*H)	520*325*358mm/20.5*12.8*14.1in
重量	30kg/66.2lb

操作環境	
放電温度	-20-40℃/-4-104℉
充電温度	-20-40℃/-4-104℉
保管温度	-25-40℃/-13-104℉
作業湿度	10-90%

機能		
加熱保護(B300S付き)	放電	65℃ (55℃で回復)
	充電	55℃ (45℃で回復)

AC 出力	
定格電力	5000W
サージ(瞬間最大出力量)	10000W
電圧	100VAC
電流	50A
定格周波数	50/60HZ
過負荷の電力	5000W < 負荷 < 6000W, 2min
	6000W < 負荷 < 7500W, 5s
	7500W < 負荷 < 10000W, 500ms

DC 出力		
シガーソケットポート *1	電圧	24VDC
	電流	10A
12 V/30A *1	電圧	12V
	電流	30A
	過負荷	418 W, 2s
USB-A *2	電圧	5VDC
	電流	3A
USB-A QC3.0 *2	電力	18W Max. (3.6-12VDC, 3A)
USB-C PD3.0 *2	電力	100W Max. (5/9/12/15/20VDC, 3A; 20VDC, 5A)
ワイヤレス充電*2	電力	15W Max

AC入力	
電力	5000W Max
電圧	100-240VAC
電流	50A Max

DC入力	
電力	3000W Max
電圧	12-150VDC
電流	15A Max

バッテリー容量	
1-6 個のB300Sを使用した場合	3072-18432W h/60-360Ah

AC500とB300Sの組み合わせ	AC出力	AC入力
1AC500+1*B300S	4500W	1500W
AC500+(2-6)*B300S	5000W	

* サーモスタンバイ機能

B300SをT500アダプターまたはAC500と接続して家庭用コンセントから充電した場合、-20℃でも自己発熱しスムーズな起動を可能にします。

* 基本的なシステム構成

AC500を単体で使用することはできません。1台～6台のB300Sに接続して使用してください。

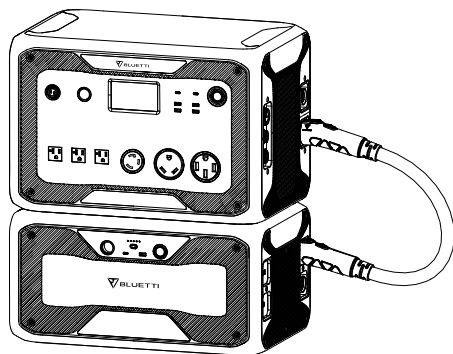
ご使用にあたって

設置方法

AC500本体とB300Sを接続／設置するにあたり、十分なスペースを確保してください。また雨などがあたらない乾燥した場所、安定した場所に設置してください。

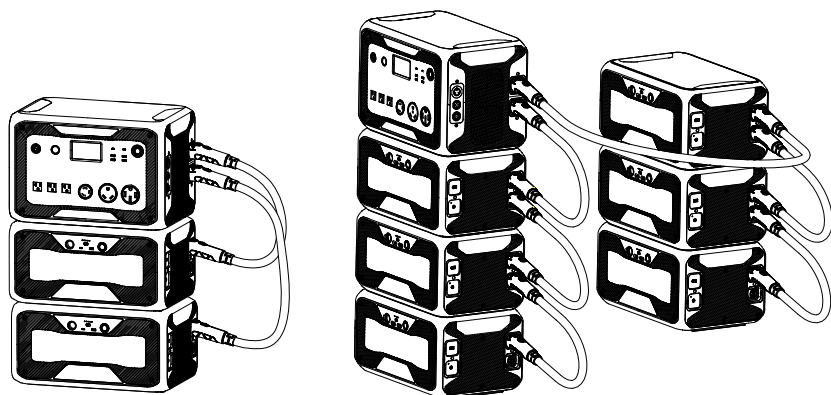
B300Sの上にAC500を乗せ、ずれやぐらつきが無いか確かめてください。

B300Sが1台の例



$$\text{AC500} + 1 \times \text{B300S} = 4500\text{W Max}/3072\text{Wh}$$

B300Sが2台～複数台の例

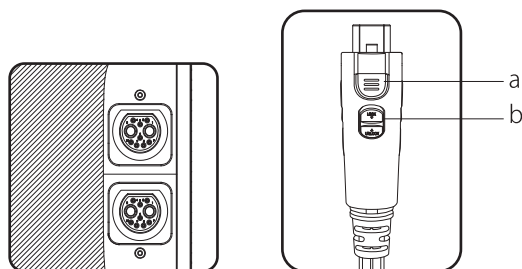


$$\text{AC500} + 2 \times \text{B300S} = 5000\text{W Max}/6144\text{Wh}$$

$$\text{AC500} + 6 \times \text{B300S} = 5000\text{W Max}/18432\text{Wh}$$

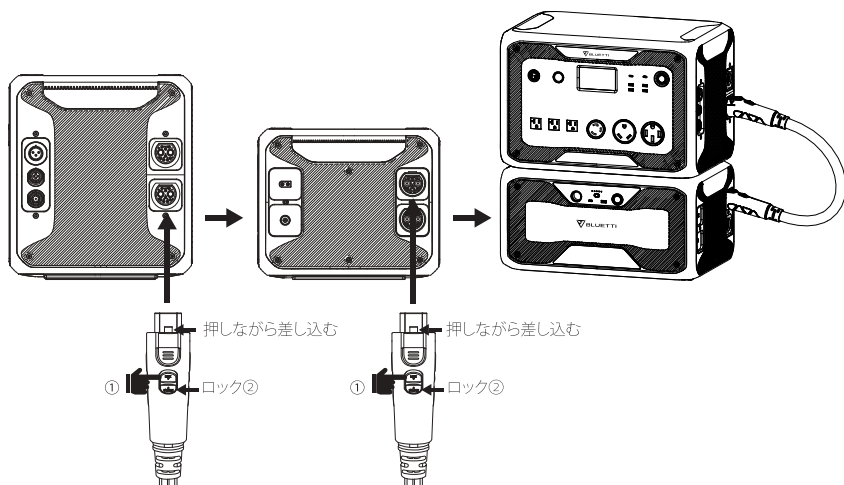
AC500とB300Sの接続

AC500とB300SをP150Dバッテリー拡張ケーブルで接続します。



(P150D バッテリー拡張ケーブル)

a: バッテリー拡張機能のオン/オフ b: ロック/ロック解除



* AC500 + B300Sの電源を入れるには、AC500またはB300Sどちらかの電源ボタンを押してください。(AC500に充電を開始すると、AC500 + B300Sは自動的に電源オンになります。)

* B300Sを1台だけ接続した場合、AC500 + B300Sの最大出力は4500Wです。5000WのAC出力を得るには、各拡張ポートに最低1個の拡張バッテリー (B300S) を接続してください。

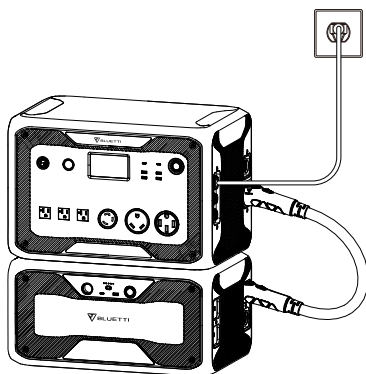
注: AC500とB300の接続

B300との接続には、別売りのP150DからP090Dへの変換ケーブルが必要です。P150DポートをAC500に、P090DポートをB300に接続し、ケーブル両端のスイッチがロックの状態になっていることを確認してください。

AC500とACコンセントの接続

本製品付属のAC充電ケーブルでAC500の右側面の、左一番上の入力ポートとACコンセントを接続してください。(ACケーブルのプラグがAC500の入力ポートと対応しているかご確認ください。)

AC500側のプラグを差し込み、ナットを時計回りにしっかり締めてください。

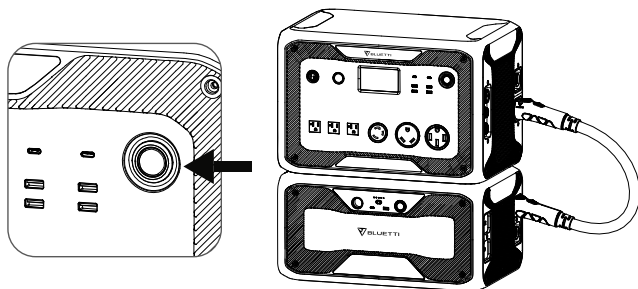


準備完了と安全性の確認

設置や配線が完了したら、使用を始める前に以下について確認してください。

- ・ 通風孔を塞いでいないか
- ・ 本体がぐらついていないか
- ・ 周囲に十分なスペースがあるか (壁などに接触していない／拡張ケーブルが壁で折れ曲がっていない)
- ・ ケーブルのコネクタがしっかり奥まで刺さっているか

電源オンと電源オフの操作



- ・ 電源オン: AC500/B300Sがオフの状態で、電源ボタンを1秒間長押しします
電源オフ: AC500/B300Sがオンの状態で、電源ボタンを1秒間長押しします
※複数の拡張バッテリーと接続している場合、AC500/B300Sのいずれかの電源ボタンを長押ししてください。
- ・ DCポートとACポートのオン/オフはタッチスクリーンで操作可能です。
ホームページの「DC オン/オフ」ボタンと「AC オン/オフ」ボタンを操作してください。
※ワイヤレス充電を有効にするには、DC電源をオンにする必要があります。
- ・ AC/PVで充電の場合、ケーブルを差し込むだけでAC500+B300Sは自動的にオンになります。(充電中は電源オフにできません)
- ・ AC500+B300S は下記の状態が4時間以上続く場合、自動的に電源OFFになります。
a: 入力と出力がゼロ b: ACとDCボタンがオフ

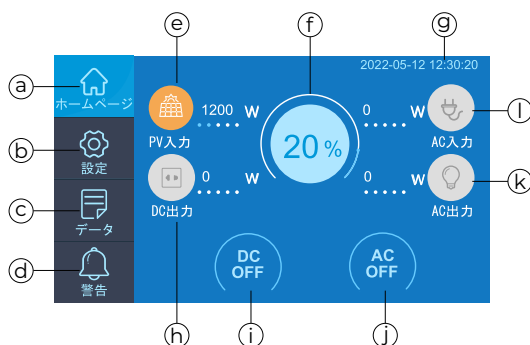
タッチスクリーンの操作方法

基本的な機能と操作方法

- ・ タッチスクリーンは画面を指先で軽くタッチすると「ピッ」と音がして、操作を確認できます。
(注: 操作音は[設定]メニューでオフにできます)。
- ・ スクリーンの寿命を縮める恐れがあるので、スクリーンに直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしますしてください。

ホームページ

ホームページアイコンをタップするとホームページが表示されます。



- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| a. ホームページ | g. 日付/時刻 |
| b. 設定: デバイスパラメータの設定 | h. DC出力情報: タッチでDC出力の状態を表示 |
| c. データ: デバイス情報 | i. DC オン/オフ: すべてのDCスイッチをオン/オフ |
| d. 警告: 現在のエラー情報を表示 | j. AC オン/オフ: すべてのACスイッチをオン/オフ |
| e. PV入力ボタン: タッチでPV/DC入力の状態を表示 | k. AC出力情報: タッチでAC出力状態を表示 |
| f. バッテリー残量 | l. AC入力情報: タッチでAC充電状態を表示 |

設定



- AC500+B300Sの設定画面で、言語、AC出力、DC入力、ECOモード、UPSモード、日付/時刻などを設定できます。
- ホームページの「設定」ボタンをタップすると、設定画面が表示されます。

言語設定

- タッチスクリーンの言語表示を「English」または「日本語」に設定できます。AC出力電圧

AC出力電圧

- AC出力電圧を設定します

AC出力周波数

- 本製品を初めてご使用する前に出力周波数を確認してください。50Hz／60Hzは地域によって異なるため、詳細は地域の電力会社に確認してください（AC出力がオフになっている時のみ変更が可能です）。

DC入力元

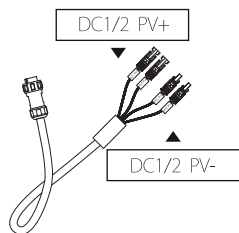
AC500のDC入力をDC1とDC2とでデュアル充電することが可能です。

DC1 は一つのDC充電グループです。MC4ケーブルのラベルに「DC1 PV+」と「DC1 PV-」と記載されています。

DC2 はもう一つのDC充電グループです。MC4ケーブルのラベルに「DC2 PV+」と「DC2 PV-」と記載されています。

DC1 / DC2はMC4ケーブルの正極と負極で構成されています。

タッチスクリーンでDC1とDC2の入力元をそれぞれ設定できます（「(ホームページ)」「設定」-「DC1入力元 / DC2入力元」）。



(ケーブル No.3)

ECO モード

- 電力を節約するために、AC 出力が 30W 以下の状態が4 時間以上続く場合、自動的に AC 出力をオフにする機能です。



運転モード

UPSの運転モードを設定します。選択できる動作モードは全部で4つあります。

UPS モード: デフォルトの運転モード。

時間優先モード: 電気料金が時間帯によって変動する地域に適しています。

PV 優先モード: 電力供給が安定している地域での使用を推奨します。

カスタマイズモード: パラメーターをカスタマイズすることで、より快適にご利用いただけます。

詳細な UPS の設定については、「10. UPS」をご確認ください。

最大電流設定

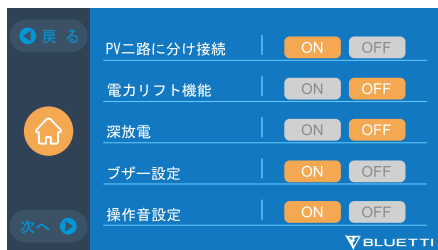
- 最大電流設定は家庭の分電盤への接続が必要ですので、電気工事会社までにご相談ください。設定用ログインパスワードはBLUETTIカスタマーサービスにEメールにてお問合せください。E-mail: bluetti.jp@bluetti.com



※最大グリッド入力電流は15Aに初期設定されており、AC500が家庭用コンセントに接続されている場合のみ変更が可能です。

日付と時刻・操作音・タッチスクリーンの明るさ

- ・「設定」-「日付設定」の右側にある日付をタップして変更します。
- ・「設定」-「時間設定」の右側にある時間をタップして変更します。
- ・「設定」-「操作音設定」で、タッチ操作音の オン/オフを切り替えます。
- ・「設定」-「明るさ調整」の右にあるスライダを左右にドラッグして、タッチスクリーンの明るさを調節します。



Bluetooth接続・Wi-Fi接続

BluetoothとWi-Fiで、ONまたはOFFのボタンをタップしてオン/オフを切り替えます。

Wi-FiとBluetoothのボタンが無効になっている場合、BLUETTIアプリに接続ができません。



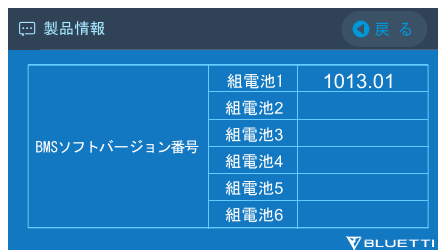
データ

AC500のデータメニューで、それぞれのボタンを選択することで、「製品情報」、「入力&出力」、「電池情報」、「警告履歴情報」を確認することができます。



製品情報

- ・「製品情報」ボタンを選択すると、製品型番、製造番号(シリアルナンバー /SN)、DSPソフト／ARMソフト／HMIソフト／BMSソフトのバージョン番号が表示されます。
- ・製造番号(シリアルナンバー /SN)は、アプリと携帯電話を手動でペアリングする際に使用します。



入力&出力

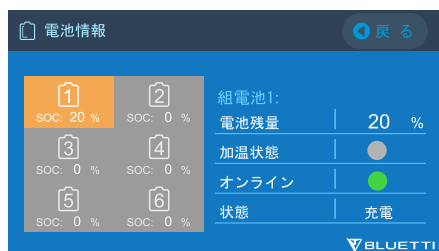
「入力&出力」ボタンをタップすると、PV入力、AC入力、DC出力とAC出力の情報を順次確認できます。又はホームページのショートカットで直接アクセスすることもできます。



電池情報

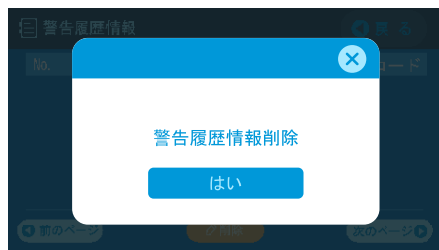
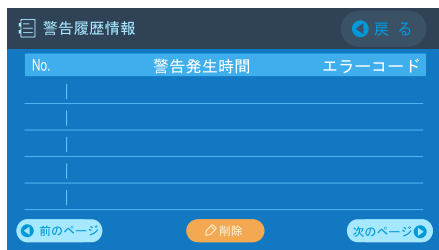
「電池情報」ボタンをタッチすると、B300Sの電池の状態を確認できます。又はホームページのショートカットで直接アクセスすることもできます。

※接続した拡張バッテリーは1～6の組電池にランダム表示されます



警告履歴情報

「警告履歴情報」ボタンをタッチすると、本体に発生したすべての警告情報が表示されます。またエラーコードによって、巻末の「よくある故障と処置」を参照しながら、解決策を確認できます。



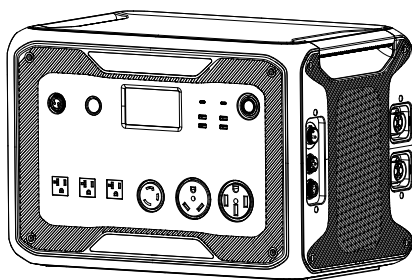
基本的な使い方 (出力／入力)

AC100Vの出力方法

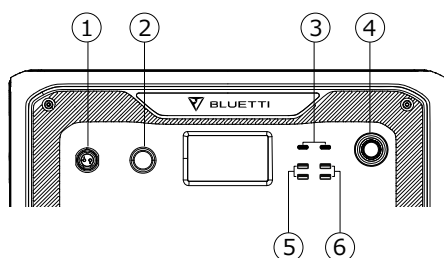
- ・ AC500とB300Sを接続してください。
- ・ AC充電ケーブルでAC500に充電し、バッテリー容量が5%を超えれば接続した電子機器等に電力を供給できます。
- ・ コンセントと一致するように、電圧(100V)と周波数を設定してください。
- ・ AC500の電源ボタンを押します。
- ・ タッチスクリーンでACボタン/DCボタンをONにしてください。

AC 出力ポート

- ・ AC500は、6つの AC 出力ポートを備えており、合計で連続 5000W の最大出力が可能です。
 - ・ ご使用中の機器の合計電力が 5000W を超えないようにしてください。
- ※AC出力ポートを使用する場合は、タッチスクリーンでAC電源をONにする必要があります。



DC 出力ポート



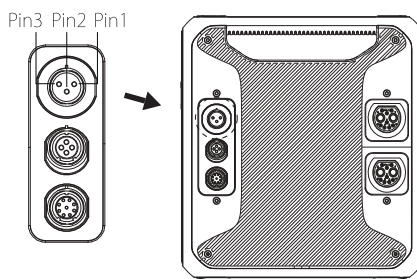
- ① 12V/30A 出力ポート×1
- ② 24V/10A シガーソケット出力ポート×1
- ③ USB-C (PD 100W) ×2
- ④ 電源ボタン
- ⑤ USB-A (18W) ポート×2
- ⑥ USB-A ポート×2

※ワイヤレス充電は天板部分にあります

AC100Vの入力方法

AC 充電（「入力ポート1」利用）

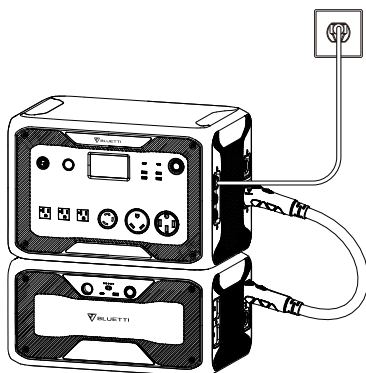
Pin1:L Pin2:N Pin3:PE



操作方法：本製品付属のAC充電ケーブルでAC500の右側面、左一番上の入力ポートとACコンセントを接続します。AC500側のプラグは時計回りにしっかり締めてください。

家庭用コンセントから(AC 充電ケーブルを使用)

AC500を15A／30A／50AのAC充電ケーブルで、家庭用コンセントに接続します
(@1500W/100Vac;@1800W/120Vac Max)。100%の容量に達すると充電は自動的に停止します。



注：B300Sを1台のみ接続した場合、AC500+B300Sの最大AC出力は4500Wです。
15AのAC充電ケーブルを使用した場合、最大AC入力は1500Wになります。

その他の充電方法

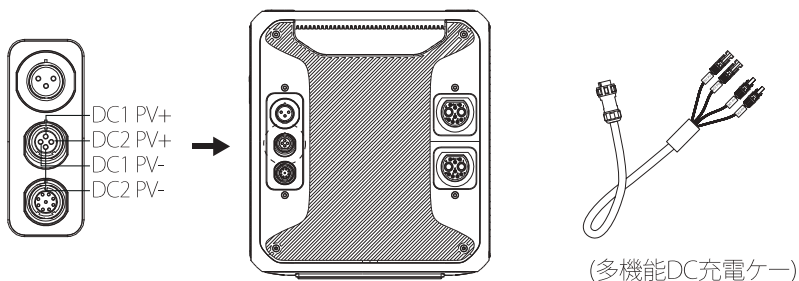
DC 充電(「入力ポート2」利用)

Pin1:DC1 PV+

Pin2:DC2 PV+

Pin3:DC1 PV-

Pin4:DC2 PV-



ソーラーパネル(4 ピンの MC4 ケーブルを使用)

・ソーラーパネルの場合:

AC500+B300S は多機能DC充電ケーブルによるデュアルソーラー充電に対応します。
ソーラーパネルが以下に準拠していることを確認してください。

Voc(開放電圧):12~150V Vmp(最大電圧):12~150V 最大電力:1500W

a. 数枚のソーラーパネルを直列に接続します

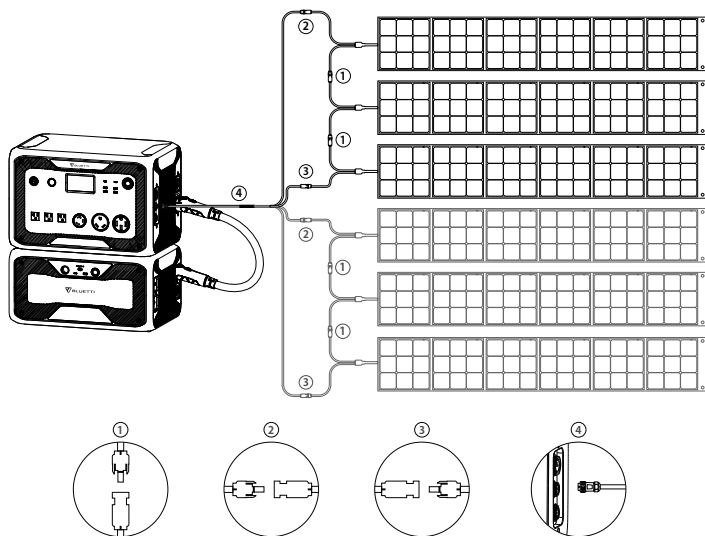
例) BLUETTI PV350ソーラーパネル3枚

BLUETTI PV350; Voc46.5V Vmp37.5V 電流最大9.2A

3枚合計:Voc46.5×3=139.5V Vmp37.5×3=112.5V 電流最大9.2A

b. ソーラーパネルの MC4 ポートに、MC4 ケーブルを接続します

c. 多機能DC充電ケーブルをAC500の DC Inputに接続します。



☀️ DC入力			戻る
DC1入力電圧		139.1 V	
DC1入力パワー		1200 W	
DC2入力電圧		0 V	
DC2入力パワー		0 W	

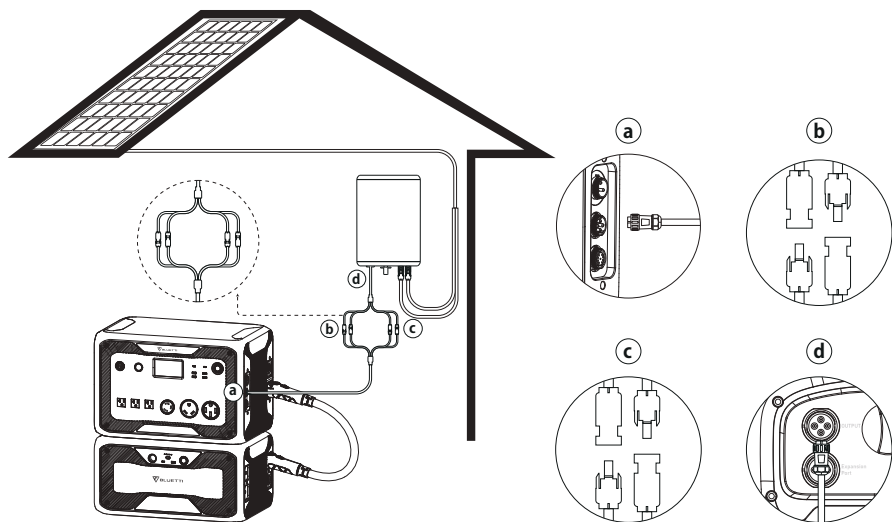
※ソーラー充電の際は、タッチスクリーンの「設定」で「PV二路に分けて接続」を「OFF」に選択ください。

AC500+B300Sを屋根用の太陽光パネルに接続する場合：

一般的に、太陽光パネルと MC4 ケーブルを接続するだけで本製品の設置が完了しますが、太陽光パネルの開放電圧が本製品の対応範囲外の場合、PV 電圧制御ボックスD300S (別売り)を経由することが必要です。(12-150Vdc, 12A*2)

ご注意：詳細は電気工事会社にご相談ください。

(屋根用の太陽光パネルからの充電)



a. DC 出力ケーブルで AC500 と接続

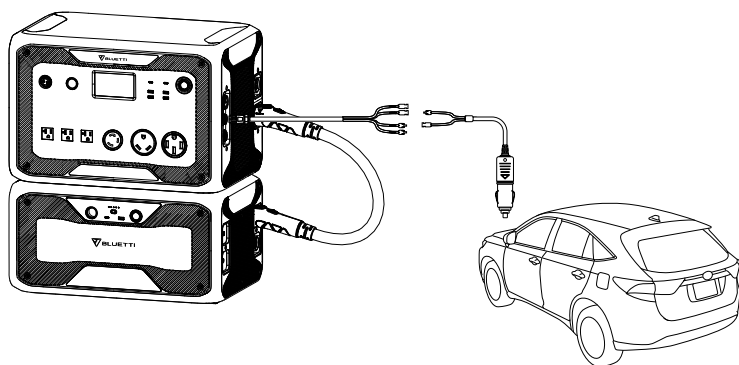
b. DC1 ポートと PV1 ポート接続

c. DC2 ポートと PV2 ポート接続

d. DC 出力ケーブルで D300S と接続

カー充電

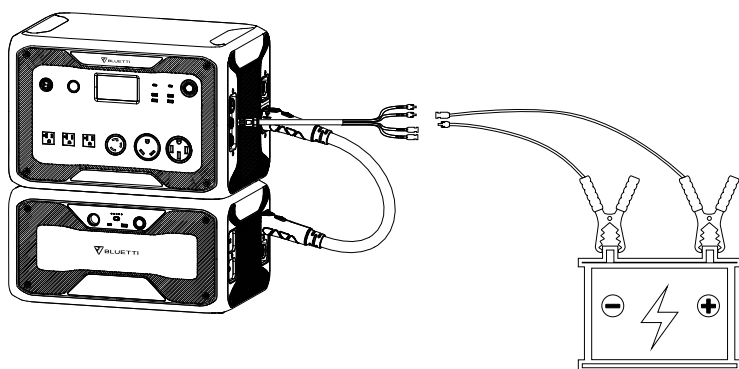
- ・ 付属のカーチャージケーブルを多機能DC充電ケーブルと接続し、AC500のDC Inputにしっかり差し込みます。
- ・ カーチャージケーブルを車のシガーソケットポートに差し込みます。
- ・ ホームページの「設定」画面より、「DC1/2」を「その他」に変更します。本製品は最大充電電流が8.2Aまで可能です。



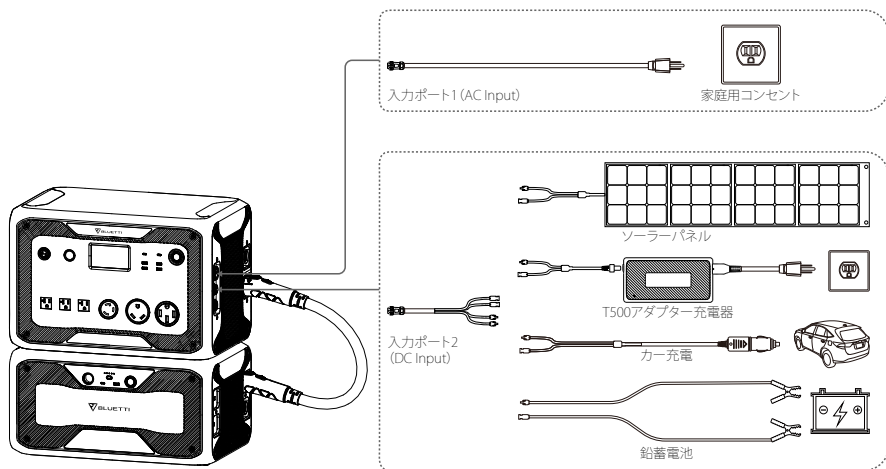
鉛蓄電池

- ・ 別売りの鉛蓄電池充電ケーブルを多機能DC充電ケーブルと接続し、AC500のDC Inputにしっかり差し込みます。
- ・ 鉛蓄電池充電ケーブルのプラスコネクタ (赤) を鉛蓄電池のプラス端子に、マイナスコネクタ (黒) をマイナス端子につなぎます。
- ・ ホームページの「設定」画面より、「DC1/2」を「その他」に変更します。

※鉛蓄電池充電ケーブルによつての充電はAC500を介してのみ有効です (B300Sに直接充電はできません)



デュアル充電



AC InputとDC Inputを使うことで、二つの充電方式を同時に行うことができます。

AC Input に充電する方法

方法1: AC 充電用ケーブル経由

DC Input に充電する方法

DC 入力1:

方法2: ソーラーパネル (DC入力1、タッチスクリーンで「PV」を選択)

方法3: T500充電アダプター (DC入力1、タッチスクリーンで「その他」を選択)

方法4: 12V/24Vカー充電 (DC入力1、タッチスクリーンで「その他」を選択)



DC 入力2:

方法5:ソーラーパネル(DC入力2、タッチスクリーンで「PV」を選択)

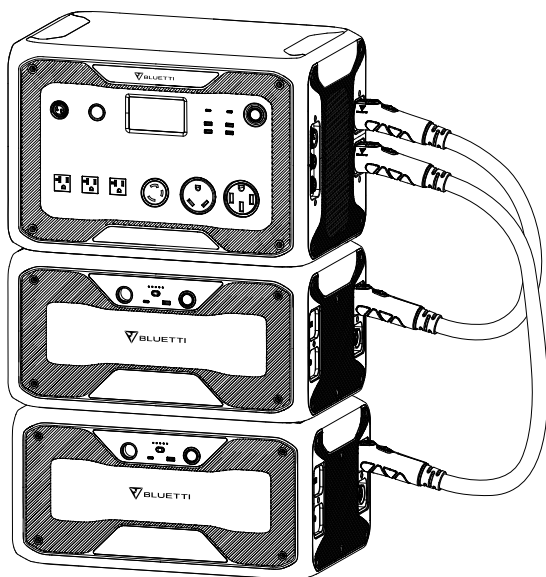
方法6:T500充電アダプター(DC入力2、タッチスクリーンで「その他」を選択)

方法7:12V/24Vカー充電(DC入力2、タッチスクリーンで「その他」を選択)



方法8:PV並列で接続(タッチスクリーンで「PV二路に分け接続」を有効にする必要があります)

推定動作時間



AC500 + B300S*2 = 6144Wh の場合

 冷蔵庫 3～4日 700W(24h)	 電子レンジ 4～5時間 1000W	 洗濯機 5～10時間 500/1000W	 スペースヒーター 2.5～3.5時間 1500W
 エアコン 6～7時間 8000Btu	 スマートフォン 約 290 回 45Wh	 ノートパソコン 約 110 回 1800W	 電気自動車 16～24km 18Wh

(ご注意:推定稼働時間は参考です。)

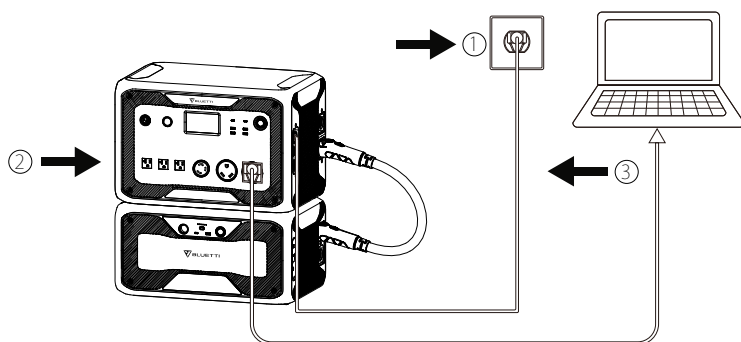
動作時間の算出方法

- ・ $6144\text{Wh}(\text{AC500} + \text{B300S} \times 2 \text{ で接続の場合}) \times \text{DOD} \times \eta / (\text{負荷 } W) = \text{動作時間}$
- ・ 放電深度 (DoD) とは: バッテリーの寿命を延ばすために、本装置では 95% の DOD を設定していますが、これはバッテリー容量の 95% しか放電できないことを意味します。過放電によるバッテリーの損傷を防ぐために、エネルギーの 5% が確保されています。
 η はインバータの効率で $\eta = 90\%$ となります。

※DoDは周囲の温度と放電率によって異なる場合があります。

UPS機能

UPS は、補助電源や非常用発電機とは異なり、入力電源の遮断からほぼ瞬時に保護することができます。UPS 機能を使うには本製品を充電状態に保つ必要があります。



ステップ1: 同梱のアダプターでAC500をAC充電(家庭用コンセントからの充電)の状態にします。

ステップ2: UPC機能に使う電子機器(電化製品)のプラグをAC500の出力ポートに挿します

UPSモードは下記4種類があります。

① UPSモード(標準)



② 時間優先モード



③ PV優先モード

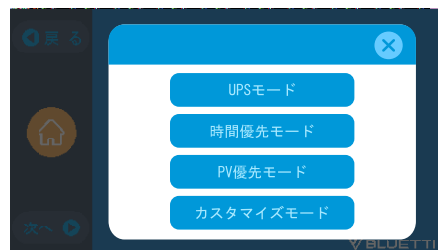


④ カスタマイズモード



UPS モードの選択

- ・タッチスクリーンで、「ホームページ」→「設定」→「次へ」→「運転モード」の順にタップすると、4つのUPSモードが表示されます。ご利用したいUPSモードを選択してください。
- ・デフォルトは「UPSモード」です



UPS モード

- ・100%の充電状態を維持し、本装置や常にスタンバイの状態です。停電が発生した時のみ自動的にAC500より電力を供給します。



時間優先モード

- ・時間帯により電気料金が変化する地域に適しています。電気料金が低い時間帯に充電を設定し、電気料金が低い時間帯は放電に設定することで、経済的に電力を使用できます。このモードでは、充電する時間帯と放電する時間帯を設定できます。

充電時間：家庭用コンセントからAC500 + B300Sを充電する時間帯を設定します。

放電時間：本製品への充電は行わず、AC・DC 出力のみを行う時間帯を設定します。

- ・パラメータ設定 (SOC設定)：

バッテリーSOC低：AC500+B300Sのバッテリー残容量がここで設定した数値以下になると、AC500+B300Sから電子機器（電化製品）への電力供給は停止され、家庭用コンセントからの供給になります。

バッテリーSOC高：AC500+B300Sが家庭用コンセントから充電される最大容量値です。この数値を超えると、AC500+B300Sは、ソーラーパネル、車、鉛蓄電、又はオプションのアダプター充電器のみから充電されます。



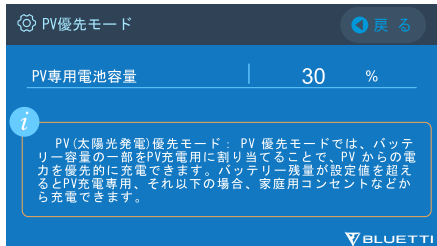
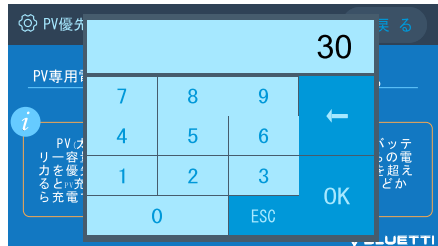
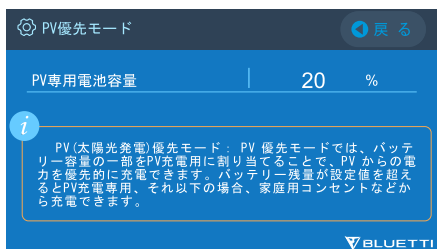
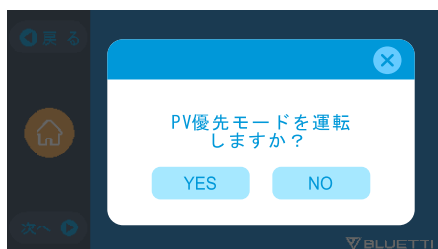
PV 優先モード

- このモードでは、バッテリー残量に設定値を設け、AC500+B300S への充電は主にPV(ソーラー発電)を優先することで節電を図ります。

- PV(ソーラー)充電の残量設定

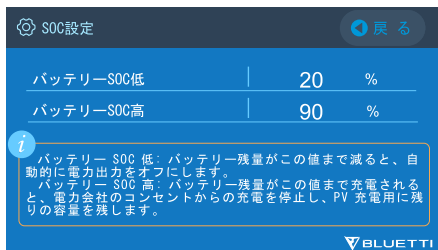
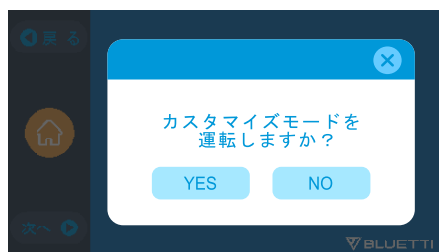
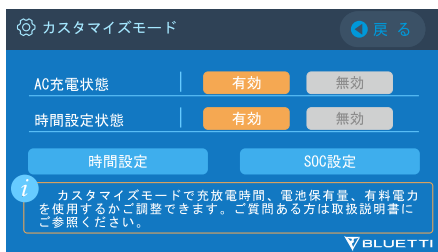
AC500+B300Sのバッテリー残量がこの設定値より低い場合は、本製品への充電は家庭用コンセントから行われ、この数値を超えた場合はPV(ソーラー)からのみ充電が行われます。

また、AC500+B300Sのバッテリー残量が設定値より高い場合は、本製品に接続している電子機器(電化製品)への電力は家庭用コンセントと本製品の両方から供給されます。バッテリー残量が設定値より低い場合は、接続機器への電力供給は家庭用コンセントから行われます。



カスタマイズモード

- このモードでは、充電/放電時間、及びバッテリー容量の最大値と最小値を設定することが可能です。
- AC 充電状態を有効にすると、本製品は家庭用コンセントから充電できるようになります。
- 時間管理状態を有効にすると、本製品の充電と放電の時間を設定することができます。
- カスタマイズモードでの設定を有効・無効にすると、「PV 優先モード」や「UPS モード」、「時間優先モード」の設定に影響があります。



パワーリフティングモード

このモードはBLUETTIアプリで設定できます。このモードをオンにすると、本製品の定格出力が5000Wであっても、抵抗負荷が6000Wまでの電化製品に電力供給ができるようになります。(例：ヒーターやアイロン、その他の温熱機器など消費電力が高い電化製品など)

BLUETTI アプリ

AC500 + B300SをBLUETTIアプリに接続する前に、BluetoothとWi-Fiを「オン」にしてください (AC500のタッチスクリーンで設定します)。



(ホームページ - 設定 - 次へ - 次へ - 次へ)

※タッチスクリーンの言語表示を変更するには「07.タッチスクリーンの操作方法」の「言語設定とECOモード」をご参照ください

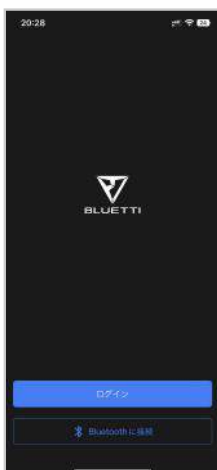
ステップ 1:

App Store (iOSデバイスの場合)またはGooglePlay (Androidデバイスの場合)で「BLUETTI」を検索し、BLUETTIアプリをダウンロードします。



WiFi接続

① ログインを押し、bluettiのアカウントを登録します。



② 本製品のQRコードを読みとり、WiFiネットワークを設定します



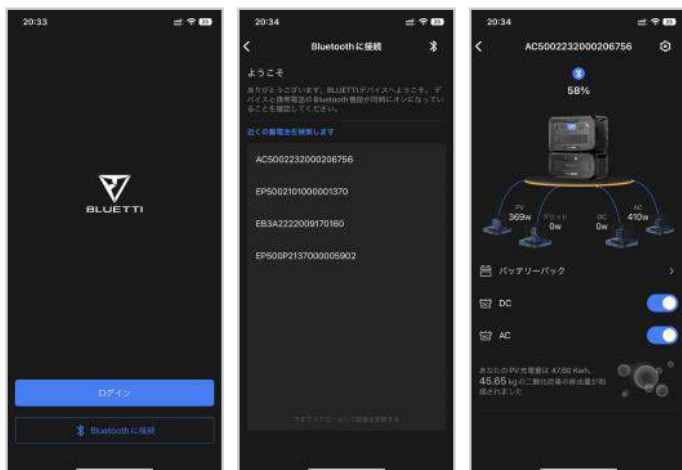
注:本製品は2.4GHz WiFiのみ対応しています。

SN(シリアルナンバー)は製品本体を参照するか、タッチスクリーンの製品情報より検索してください。

WiFi接続に失敗した場合は、携帯電話の「設定」からBLUETTIアプリをタップし、ネットワークを許可してください。

Bluetooth接続

✖ Bluetoothに接続 を押し、表示されたAC500のSN(シリアルナンバー)をタップしてペアリングします。



- ・AC500がアプリに接続されると、基本的な情報が表示されます。[設定]でAC500の現在の動作モードとパラメータを設定することができます。



- ・BLUETTIアプリは、「ファームウェアアップデート」機能をサポートしていますので、適宜に最新のソフトウェアをアップデートすることができます。
- アップデート中は、スマートフォンをAC500+B300Sから5メートル以内に置いてください。



注意:

- ・BLUETTIアプリでAC500の電源をオン/オフすることはできません。
- ・BLUETTIアプリをネットワークに接続できない場合は、スマートフォンのWiFiやBluetoothの設定を確認してください。

エラーと対処方法

下記にエラー発生時のエラーコードと対処方法を示します。
記載された対処方法に基づいて再起動してもエラーが発生する場合は、販売店にお問い合わせください。
*警告履歴は、「ホームページ」-「警告」-「削除」の順番でタップすると削除できます。

エラーコード	エラー内容	対処方法
1	D-AMCU エラー	全てのスイッチをoffにし、全ての 入出力ケーブルを外して接続しなおし てから、再起動してください。 * AC300本体と増設バッテリーを接続 するケーブルは、必ずLOCKしてくださ い。
2	D-BM エラー	
3	D-A 通信エラー	
4	バッテリー高電圧 - ハードウェア	
5	BUS 高電圧 - ハードウェア	
6	SPS 低電圧 - ハードウェア	
8	OCP (過電流保護) - ハードウェア	
9	LLC ソフトスタート失敗	
10	BUS ソフトスタート失敗	
11	H-BUS 高電圧	
12	Bus 高電圧	
13	LLC-Bus 高電圧	
14	Bus 低電圧	
15	DC 入力高電圧	
16	DC 入力低電圧	
17	DC 入力高電流	
25	AC リレー短絡	
26	AC リレー開回路	
27	ロードリレー短絡	
28	ロードリレー開回路	
49	PV1 過電流	
50	PV2 過電流	
81	BMS通信エラー	

82	LCD 通信エラー	
83	EEPROM読み取り&書き込みエラー	
84	DSP 構成エラー	
85	RTC 読み取り & 書き込みエラー	
91	DC 出力ソフトスタート失敗	
98	BMS 過電圧	
99	BMS 低電圧	
100	BMS 過電流	
101	BMS Precharge Error	
102	BMS 出力短絡	
64	マルチブラックフェーズエラー	AC電圧の入力が本製品の仕様を満たしているか確認してください。警告履歴を削除して、又は本体を再起動してください。
86	12V/30A ポート過電流	DC 12V / 30Aポートから接続機器の電源コードを一度抜いてください。警告履歴を削除して、又は本体を再起動してください。
89	12V/30A ポート過電流	
87	24V/10A ポート過電流	DC 24V/10Aポートから接続機器の電源コードを一度抜いてください。警告履歴を削除して、又は本体を再起動してください。
90	DC 24V/10A 出力高電流	
92	DC 12V/30A 出力短絡	DC ポートから接続機器の電源コードを一度抜いてください。
93	DC 24V/10A 出力短絡	
65	PV並列エラー	PV設定がPV入力と一致しているか確認してください。または「PV並列接続」の設定を変更してください。全てのスイッチをoffにして再起動してください。

88	USB/TYPE-C/PD ポート高電流	USB ポートから接続機器の電源コードを一度抜いてください。警告履歴を削除して、又は本体を再起動してください。警告履歴を削除して、又は本体を再起動してください。
51	PV1 過電圧	ソーラーパネルの最大電圧がAC300の入力電圧仕様を満たしているか確認してください。
52	PV2 過電流	
54	D-BAT ドレイン	バッテリーの残留容量が空です。SOC > 5%の場合、アラームはクリアされます。タッチスクリーンでACを再度オンにしてください
53	D-BAT Full	バッテリーは100%充電されています
103	BMS 通信ケーブルエラー	バッテリー電源ケーブルが確実に接続されているか確認してください。電源ケーブルのロックスイッチがオンになっているか確認してください。全てのスイッチをoffにして再起動してください。
7	ファンエラー - ハードウェア	ファンを清掃または交換して、適切な換気を行ってください。全てのスイッチをoffにして再起動してください。
108	ファン エラー	
21	グリッド入力過電流	家庭用コンセントからの入力の本製品の仕様を満たしているか確認してください。
59	グリッド過大周波数	入力周波数の設定が家庭用コンセントの周波数と一致しているかを確認してください。
60	グリッド低周波数	
57	グリッド過電圧	家庭用コンセントの電圧が本製品の入力電圧の仕様を満たしているか確認してください。
58	グリッド低電圧	

55	インバータ過負荷エラー	出力電力の規格を超えた負荷がかかっています。全てのスイッチをoffにして再起動してください。
56	AC 過負荷エラー	
18	インバータ出力過負荷	
19	インバータ高電圧	接続している電化製品の出力が本製品の仕様を満たしているか確認してください。
20	インバータ低電圧	
23	インバータ過負荷保護	接続している電化製品の消費電力を本製品の出力範囲内に抑えてください。
95	12V/30A DC ポートロック	接続機器の出力が本製品の最大出力仕様を満たしているか確認してください。全てのスイッチをoffにして再起動してください。
96	24V/10A DC ポートロック	
94	USB/TYPE-C/PD ポートロック	
61	マルチ通信エラー	通信ケーブルが正しく接続されているか確認してください。警告履歴を削除して、又は本製品を再起動してください。
62	マルチアドレスエラー	
63	マルチ同期エラー	
22	インバータ出力短絡	電化製品が正しく接続されていることを確認するために、接続製品の電源コードを本製品から一度抜いて、少し時間を置いてから再度接続してください。
24	フェーズ Integration エラー	分相フェーズフュージョンボックスの説明書を参照してください
97	BMS 温度エラー	本製品は推奨温度で保管してください。内部の温度が正常に戻るまでしばらくお待ちください。
107	NTC エラー	本製品を推奨温度で数時間放置してください。全てのスイッチをoffにして再起動してください。

FAQ (よくあるご質問)

Q: 保証を請求したい時はどのようにすれば良いですか？

A: 製品をご注文された販売店に連絡してください。

Q: 製品のアップデートはできますか？

A: はい。BLUETTI アプリによりオンラインでアップデートできます。

Q: 充電と放電を同時に行うことはできますか？

A: はい、本機は AC 出力と DC 出力の両方でパススルー充電機能をサポートしています。

Q: UPSのスイッチング遅延はありますか？

A: オンラインの場合、UPSの遅延はありません。オフラインの場合、0.02秒の遅延が生じます。

本製品のUPSはあくまで簡易的なもので、サーバ等の電子機器や精密機器、医療機器などの使用を想定していません。使用機器の選定にはご注意ください。

Q: 2セットのAC500 + B300S をP020Aフージョンボックスに接続して、出力電力、電圧、容量を倍にできますか？

A: 2セットのAC500 + B300S に接続できるのは、P030Aフージョンボックスプロのみです。

Q: 他社製のソーラーパネルを使って充電できますか？

A: MC4 コネクタが付いていて、電圧 (直列または並列) が 12V ~ 150V、入力電力が 1500W までであれば使用できます。パネルの開放電圧が 150Vを超えてしまう場合は、オプションのD300Sを使って電圧降下することによって使用が可能です。

※MC4コネクタを使用した場合でも、異なる種類のソーラーパネルを混在させることはできません。

Q: ソーラーパネルを接続しても本体が充電されないのですが？

A: 以下のステップに従ってご確認ください

1) ソーラーパネルが接続されているか確認するために、タッチスクリーンの「PV」を押してください。

2) ソーラーパネルおよびPVの入力ケーブルの仕様を確認してください。

上記のステップで改善できない場合は、お買い上げいただいた販売店にお問合せください。

Q: 多数の電気製品を同時に充電することができますか？

A: 多数の電気製品の連続負荷の合計を計算してください。本製品の定格出力電力を超えなければ、使用が可能です。

Q: 製品を家庭の分電盤に接続するにはどうすればよいですか？

A: 分電盤に接続するには電気工事士の資格が必要です。分電盤をBLUETTIサブパネルに接続し(オプション購入)、本製品をサブパネルに接続します。詳しくは電気工事会社にご連絡ください

アフターサポート

ご不明な点は、購入ショップまたはお問合せ先までご連絡ください。

詳しくは下記の公式SNSアカウントまで



BLUETTI JAPAN



@BLUETTI_JAPAN



@bluettijapan



bluettijapan



BLUETTI



bluetti.jp@bluetti.com

BLUETTI JAPAN株式会社

公式サイト:<https://www.bluetti.jp>

問い合わせ: bluetti.jp@bluetti.com

住所: 〒252-0311 神奈川県相模原市南区東林間1丁目17-16





Just Power On